

## 第2回 若手研究者による音楽学講座

BUNCADEMY では、2014年12月より、人文科学や芸術分野の優秀な若手研究者をお招きし、彼らの専門研究についてお話を聞く、「若手研究者による音楽学講座」のシリーズ企画講座を開催しております。沈孝静氏(PhD in Musicology)によるフェルドマンの音楽に関する第1回講座に続き、第2回では、アルバン・ベルクの研究者でもある今野哲也氏が「ベルクの《抒情組曲》第I楽章における音列の再考察」という非常に興味深いテーマについてレクチャーを行う予定です。

オーストリア国立図書館所蔵の《抒情組曲》の手稿(F21.Berg.23/I Mus)には、ベルク自身による分析(とくに音列に関して)がたくさん書き込まれています。《抒情組曲》には多くの先行研究がありますが、再びベルクの手稿に立ち帰ることで、改めて第I楽章の音列に関する作曲者の意図を考察してみたいというのがこのレクチャーの趣旨です。

手稿からのデータを中心とした、彼独自のアプローチによるレクチャーですので、ベルクにご興味のある方のみならず、作曲や音楽を学問的に学んでいる多くの方々にも大変有益な講義内容になるかと思えます。皆様ふるってご参加ください。

◇ 講師：今野哲也(こんの てつや)

◆ テーマ：《抒情組曲》第I楽章における音列の再考察  
—— A. ベルクの手稿から読み取れるもの ——

【講師 プロフィール】

秋田県出身。1990年法政大学経済学部卒業。2013年国立音楽大学大学院博士後期課程創作研究領域修了。博士論文『アルバン・ベルクの初期歌曲の「和声構造」——調性および「無調性」の分析理論の批判と分析方法の試論を通して』により博士(音楽)を取得。現在、国立音楽大学音楽学研究室助手、日本音楽理論研究会幹事。これまでに今井重幸、北爪道夫、デトレフ・ミュラー＝ジューメンス各氏に作曲を師事。平田潤氏にジャズ理論、山口博史、島岡讓各氏に音楽理論を師事。庄野進、藤本一子各氏に音楽学を師事。

【日時】 2015年3月21日(土) 14:00~ (開場: 13:30)

【会場】 BUNCADEMY (東急東横線 学芸大学駅から徒歩1分)  
〒152-0004 東京都目黒区鷹番 3-1-3 リエール鷹番 303号

【受講料】 一般 1,000円, 学生無料

【予約・お問い合わせ】 [info@buncademy.co.jp](mailto:info@buncademy.co.jp) (定員 20名)

⇒ ご予約の際には、お名前・人数・緊急連絡先をご記入ください。

## 若手研究者による Buncademy 音楽学講座の企画趣旨

**BUNCADEMY** では、人文科学や芸術分野の優秀な若手研究者をお招きして、彼らの専門研究についてお話を聞く、「若手研究者による音楽学講座」のシリーズ企画講座を開催します。極めて狭き門とされる人文科学や芸術分野の研究職の道を目指して頑張っている、高い志と強い意志をもった人材を応援することは、**Buncademy** 設立趣旨の根幹をなしている重要な理念でもあります。

人文科学や芸術分野の学者の多くは、二桁年数をひたすら研究に捧げ、その努力が実を結んで研究者としての一步を踏み出す頃は、既に若くない若手研究者となっています。しかし、その人材登用への門さえもどんどん狭くなってきており、メディアでは国立大学から文系が消えるかもしれないとの衝撃的な報道が出るなど（2014年9月2日東京新聞24面掲載）、文系研究者をさらに絶望させてしまうような現実の状況です。これは日本だけでの話ではありません。これは、テクノロジーが純粋科学の、文明が文化の代替となってしまう時代が抱えている大きな問題であり、未来に何を繋げていくのかということから考えると、現代社会の生き死の問題にも直結しています。

**BUNCADEMY** は、文化と学問そして芸術が土台となる社会を指向しており、また人文科学と芸術分野で高い研究能力と専門的知識をもった人材を厚く支援します。その人材支援の小さな一步として、この「若手研究者による音楽学講座」のシリーズ企画講座を開催します。

### <開催終了の講座>

- ◎ 第1回講座の講師： 沈孝静（人文科学博士／PhD in Musicology, お茶の水女子大学みがかずば研究員）
- 第1回A講座：モートン・フェルドマンの後期作品における記譜のイメージに関する考察  
【日時】 2014年12月21日（日）（開催終了）
- 第1回B講座：モートン・フェルドマンの音楽作品における音楽構造と音色形成の関わりについて  
【日時】 2015年1月18日（日）（開催終了）

。

**BUNCADEMY**

☎ 03-6452-4377

[Fax] 03-6452-4366

● HomePage: <http://buncademy.co.jp>    © blog: <http://buncademy.co.jp/wordpress/>

○ Facebook page: <https://www.facebook.com/buncademy>